

○授業や校務のICT化を積極的に進める。

- ・ Teams を活用した情報交換【白山市】  
→ 多様な勤務態様に対応するために教員間の情報共有として利用。活用を進めることで職員会議を年4回まで縮減している学校もある。
- ・ 市共同学校事務室の設置による効率的、効果的な事務業務の推進【野々市市】  
→ 月1回市役所に集まり、研修や情報交換を行っている。12名で7校を支える体制。昨年度は学年会計処理の統一化、今年度はC4th（統合型校務支援システム）を活用して情報の発信と集約に取り組み、事務作業の効率化につながっている。

○学校現場の業務縮減に向けた教育委員会の取組を更に進める。

- ・ 町PTA連合会の事務局を学校から教育委員会へ移行【中能登町】  
→ 令和6年度から開始。生涯学習課で担当することで、学校現場の負担を軽減した。
- ・ 長期の学校閉庁日の設定【かほく市、輪島市】  
→ 7日間よりも長期に設定し、特休も含めて連続した休暇の取得をしやすい状況にした。
- ・ 留守番電話の設置状況

	R4	R5	R6
① 市町内全ての学校に、既に導入済	10市町	12市町	13市町
② 市町内一部の学校に、既に導入済または今年度中に導入予定	1市町	1市町	2市町
③ その他（自動音声応答装置など）	7市町	5市町	3市町
④ 導入できるよう進めているが、導入予定は未定	1市町	1市町	1市町

・ 学校給食費の徴収・管理の状況

	R4	R5	R6
① 「徴収」「管理」「未納金の集金」全てを市町で行う	5市町	6市町	5市町
② 「徴収」「管理」「未納金の集金」の一部を市町で行う	3市町	3市町	1市町
③ 「徴収」「管理」「未納金の集金」全てを学校で行う	9市町	7市町	3市町
④ 小学校・中学校ともに、無償化を導入した	2市町	3市町	10市町

○学校現場のやりがい向上につながる教育委員会の取組

- ・ 「Teachers' Day」を制定【白山市】  
→ 令和6年度より制定。教職員としてのやりがいや喜びを再認識してもらうための取組。今年度は、2学期の終業式が行われる12月24日に教育長からねぎらいのメッセージを発信する予定。また、仕事納めの12月27日は学校閉庁日として休息に充ててもらおう。